



[自己紹介]

氏名 福井 由紀

所属：総合政策課

着任：令和7年4月1日～

出身：神奈川県川崎市

秩父市の印象

- ・360度の山々、自然の音が近く、ハッとする美しい夕日などが日常的に体験できる。
- ・街全体にどこか懐かしさと温かみを感じられ、様々な繋がりが広がっていくことが楽しみなまち。

どんな地域おこしがしたいか

地域の特性を活かしながら、地元の人々と連携して地域活性化を目指す

- ・地域資源を活かした体験プログラムの提供
- ・地域のインフラ・サポート活動

活動目標

- ・交流人口、関係人口から"秩父のファン"を増やす
- ・移住希望者等に秩父での暮らしのイメージが広がる情報や生活支援を行い、地域との安心につながるパイプ役を目指す
- ・地域の方々と観光客や移住者が積極的にかかわれるコミュニティ作り

活動内容

【基本業務】

- ・移住相談窓口
- ・各種支援金制度受付
- ・お試し居住の管理・運営
- ・移住相談フェアへの出展
- ・交流イベントの企画・実施
 - ・移住検討者向け企画
 - ・都市部と地域を繋ぐ移住相談会、交流会
- ・空き家バンクの受付

【その他・地域】

- ・センター、お試し居住の環境整備
- ・ホームステイ受け入れ手伝い
- ・HP、noteへの活動報告
- ・チャレフェス参加
- ・移住者、イベント参加者のアフター支援
- ・集落、町、地区の活動参加
 - ・地域婦人会や老人会へ参加
 - ・神社清掃
 - ・地域行事の準備手伝い



オーダーメイド体験ツアー

- ・移住を検討している方々へ、希望の場所巡りや秩父市の各エリアの特徴紹介
- ・ツアー体験者の方々は、観光とは違った情報・場所が体験できた、地元の方々は、移住者や興味を持って下さる方々が増えると嬉しいと聞かれ協力的と感じる
- ・ツアーをアテンドすることへ不安もあったが、移住者目線で実際の暮らしを伝えることが大切



“秩父”が好きを増やす企画

- ・秩父の様々な魅力を実体験できるイベントの開催(自然・歴史・人との交流)
- ・移住・定住の第1歩として、「交流人口」「関係人口」を増やす
- ・人・場所・地域を深めてもらい、安心感や生活のイメージができることにつなげる
- ・参加者の動機や感想、参加者同士の交流が今後につながり“好き”が増えていくと感じている



ウェルカム感を演出

- ・センター・お試し居住において、入りやすい、居心地が良い空間となるよう、温かみのある雰囲気作りを工夫
- ・お試し居住は、暮らすイメージを大切に「最初の印象」がワクワクする出会いにつながって欲しい(清潔感も大事)
- ・装飾や植物を使い、歓迎感を演出。親しみやすさや温かみを感じられる

ここに注目！

◆顔の見える関係 ◆実体験を大切に

- ・地域の方々との信頼関係や親しみを築くため、顔や存在が見え理解していただけるよう活動へ参加
- ・色々なことに挑戦し、日々の生活の中で「感じる」ことを大切に学びを深める
- ・地域、暮らしている方たちがどんな経験をしてきたのか、どんな苦勞を乗り越えてきたのかを聞き、寄り添い、地域の方が感じていることや夢を共有していくことから始める



顔の見える関係



実体験を大切に

今後の活動

交流の場をつくりたい

～いつでも誰かがいる場所～

周辺人物から地域の方の仲間に

何気ないおしゃべりに発見がいっぱい
(本音やエンパワーメントの気づき)

困りごとや夢を共に考え、行動する

- ・地域に人が集う場を作り、自分もその一部でいたい
- ・移住希望者の方に秩父の良さを紹介するだけじゃなく、その先にある「暮らしを支える」ことを視野に入れ活動していきたい
- ・移住者の方が「ここに住んでよかった」と感じれるよう人と人をつなげていきたい